

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(10月報告)

平成18年10月12日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

**18年9月の公共工事請負金額は、前年同月比
0.1%減の1,343億円となった。**

(東日本建設保証㈱調べ)

東北地方における建設経済の景気動向は、公共工事請負金額、建設工事受注金額は減少しているが、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積は増加している。18年7月の建設工事受注金額は、前年同月比7.5%の減少となっている。

18年8月の建築物着工床面積は前年同月比0.7%の増、新設住宅着工戸数は前年同月比6.2%の増、建設労働需給不足率は1.8%と不足傾向となっている。

18年9月の企業倒産は件数で前年同月比105.7%と増加しているが、負債額は前年同月比54.6%と減少している。
なお、建設業の倒産件数は34件と全産業で最多となっている。

<施工>	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	18年度事業費等 見込み額	
<労働>	建設労働需給の不足率		
<倒産>	企業倒産		
<景気>	企業短期経済観測		

施工

1. 公共工事請負金額 (18年9月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で0.1%減の1,343億円となっている。

内訳は、地方公社(11.7%減)、市町村(8.5%減)が減少となっているものの、独立行政法人等(12.4%増)、国(10.5%増)、県(0.5%増)が増加となっている。

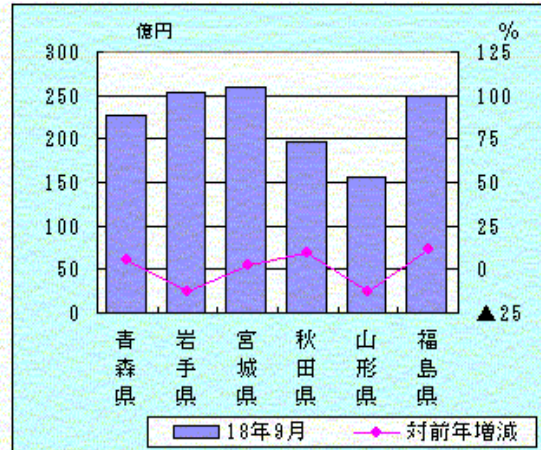
県別の前年同月比では、福島県(11.1%増)、秋田県(9.2%増)、青森県(4.9%増)、宮城県(2.5%増)が増加となっているものの、岩手県(12.8%減)、山形県(12.6%減)が減少となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円 %

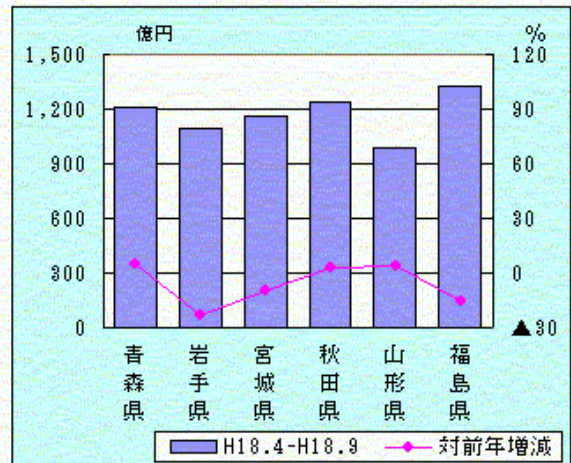
	18年9月	対前年増減
東北計	1,343	▲0.1
青森県	228	+4.9
岩手県	253	▲12.8
宮城県	260	+2.5
秋田県	196	+9.2
山形県	157	▲12.6
福島県	250	+11.1



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

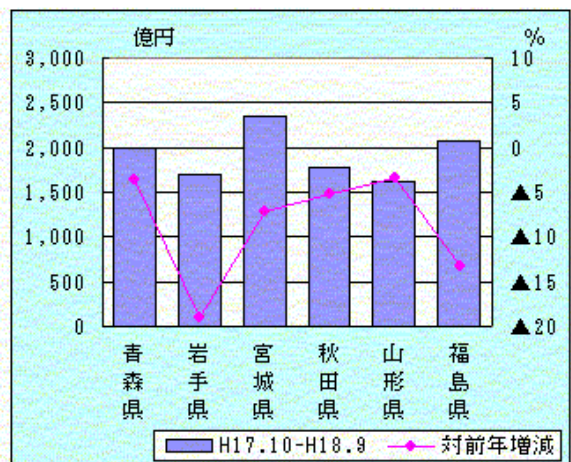
	H17.4-H17.9	H18.4-H18.9	対前年増減
東北計	7,575	7,010	▲7.5
青森県	1,149	1,209	+5.2
岩手県	1,418	1,092	▲23.0
宮城県	1,284	1,160	▲9.7
秋田県	1,206	1,241	+3.0
山形県	951	985	+3.6
福島県	1,567	1,322	▲15.6

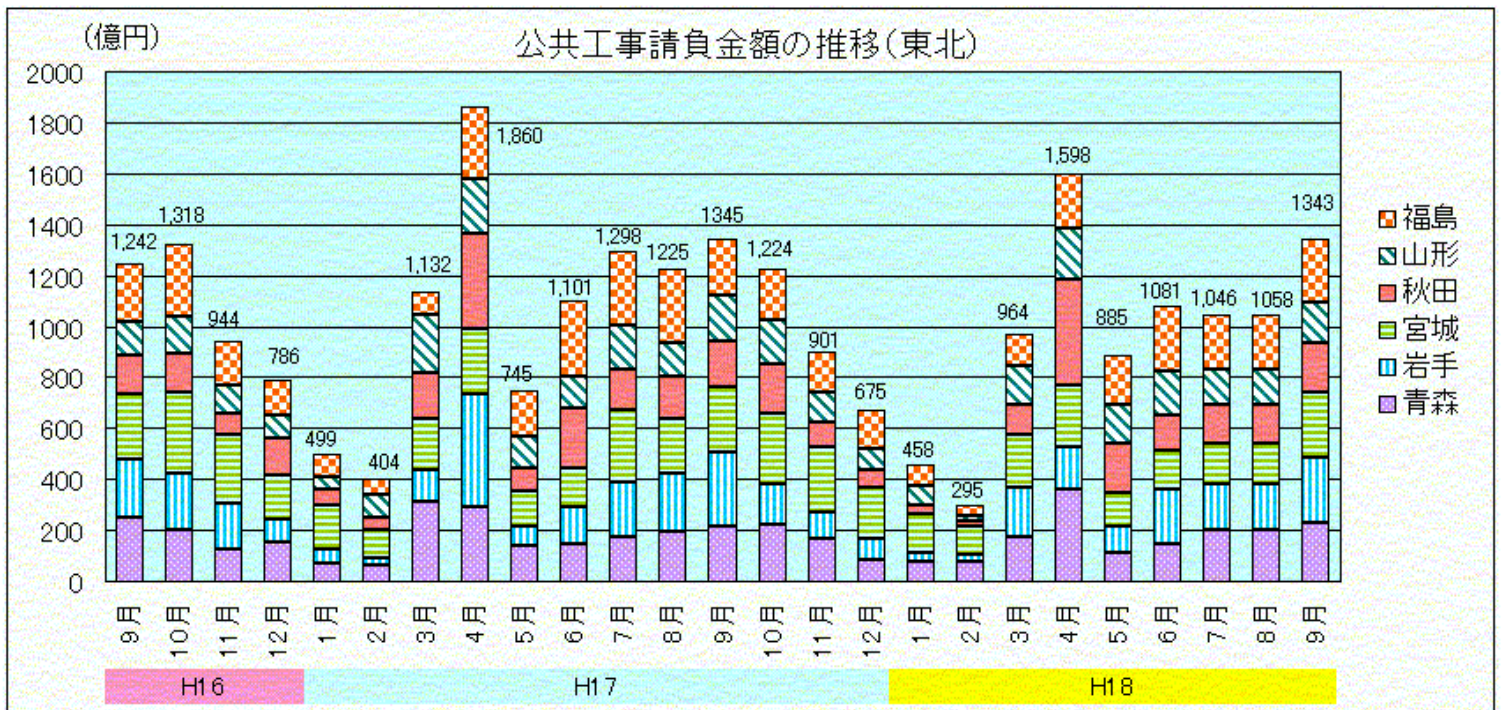


公共工事請負金額1年累計

単位:億円 %

	H16.10-H17.9	H17.10-H18.9	対前年増減
東北計	12,659	11,527	▲8.9
青森県	2,079	2,003	▲3.7
岩手県	2,102	1,704	▲18.9
宮城県	2,536	2,352	▲7.2
秋田県	1,871	1,772	▲5.3
山形県	1,671	1,614	▲3.4
福島県	2,400	2,082	▲13.3





2. 建設工事受注金額 (18年7月実績。国土交通省)

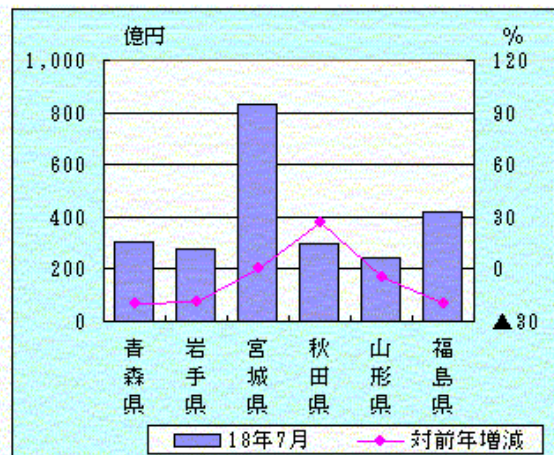
全国の受注高は4兆1,749億円で、前年同月比13.1%減となった。
 東北は前年同月比で秋田県(26.7%増)、宮城県(0.2%増)が増加となっているものの、青森県(20.3%減)、福島県(19.4%減)、岩手県(19.2%減)、山形県(4.6%減)が減少となり、全体で7.5%減の2,379億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円 %

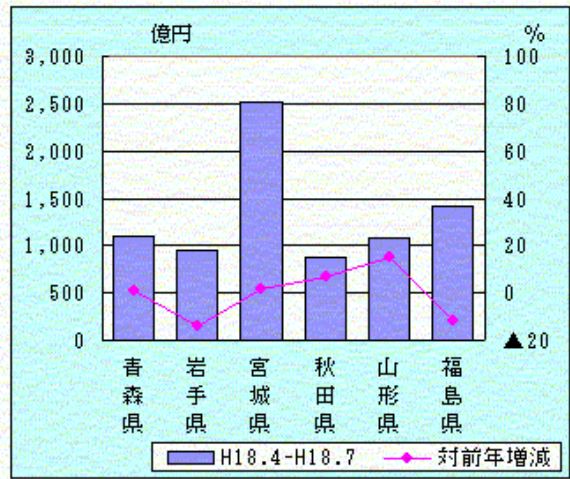
18年7月	受注高計	対前年増減
全国	41,749	▲13.1
東北計	2,379	▲7.5
青森県	306	▲20.3
岩手県	279	▲19.2
宮城県	834	+0.2
秋田県	300	+26.7
山形県	241	▲4.6
福島県	419	▲19.4



建設工事受注金額年度内累計

単位: 億円 %

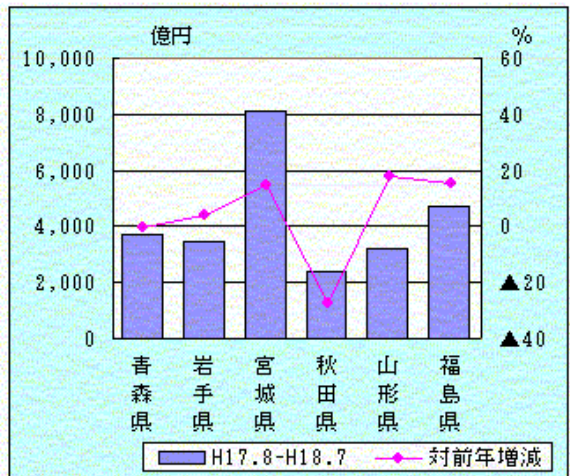
	H17.4-H17.7	H18.4-H18.7	対前年増減
全 国	167,273	157,674	▲5.7
東北計	8,008	7,921	▲1.1
青森県	1,084	1,098	+1.2
岩手県	1,096	943	▲14.0
宮城県	2,479	2,520	+1.7
秋田県	813	868	+6.8
山形県	936	1,078	+15.1
福島県	1,599	1,414	▲11.6



建設工事受注金額1年累計

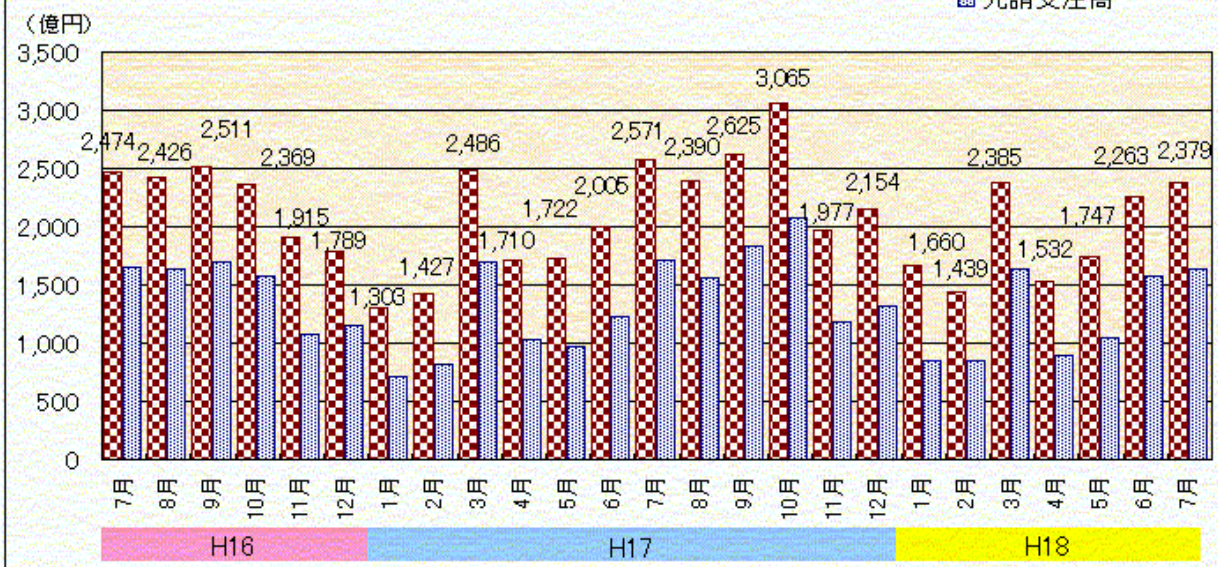
単位: 億円 %

	H16.8-H17.7	H17.8-H18.7	対前年増減
全 国	551,894	539,681	▲2.2
東北計	24,235	25,618	+5.7
青森県	3,715	3,702	▲0.3
岩手県	3,327	3,463	+4.1
宮城県	7,073	8,125	+14.9
秋田県	3,288	2,386	▲27.4
山形県	2,735	3,216	+17.6
福島県	4,098	4,725	+15.3



建設工事受注金額の推移(東北)

■ 受注高
■ 元請受注高



3. 建築物着工床面積 (18年8月実績。国土交通省)

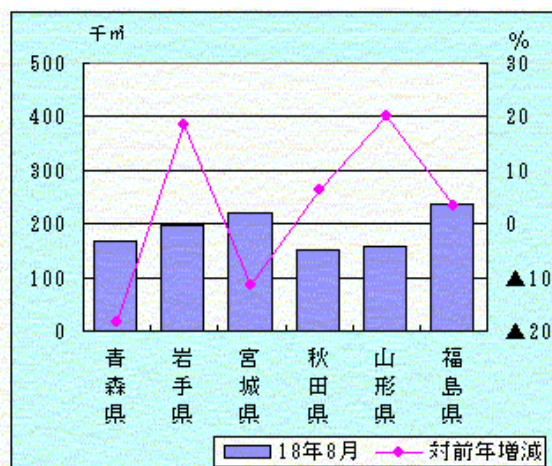
全国の建築物着工床面積は、前年同月比で、居住用(1.4%増)、非居住用(5.3%増)といずれも増加したため、全体では2.9%増の16,948千㎡となった。

東北は前年同月比で、青森県(18.2%減)、宮城県(11.6%減)が減少しているものの、山形県(20.0%増)、岩手県(18.5%増)、秋田県(6.3%増)、福島県(3.4%増)が増加しており、全体では0.7%増の

建築物着工床面積

単位:千㎡ %

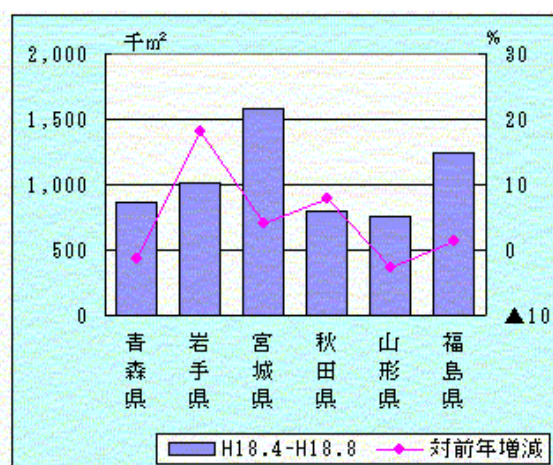
	18年8月	対前年増減
全国	16,498	+2.9
東北計	1,134	+0.7
青森県	169	▲18.2
岩手県	199	+18.5
宮城県	221	▲11.6
秋田県	152	+6.3
山形県	158	+20.0
福島県	236	+3.4



建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

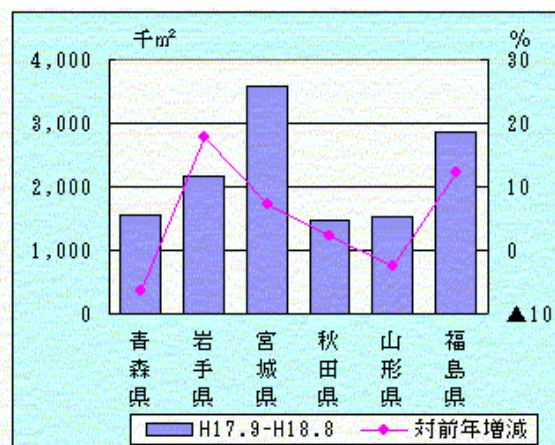
	H17.4-H17.8	H18.4-H18.8	対前年増減
全国	82,010	82,677	+0.8
東北計	5,992	6,244	+4.2
青森県	875	862	▲1.5
岩手県	862	1,017	+18.0
宮城県	1,516	1,579	+4.2
秋田県	733	791	+7.9
山形県	778	756	▲2.8
福島県	1,225	1,240	+1.2



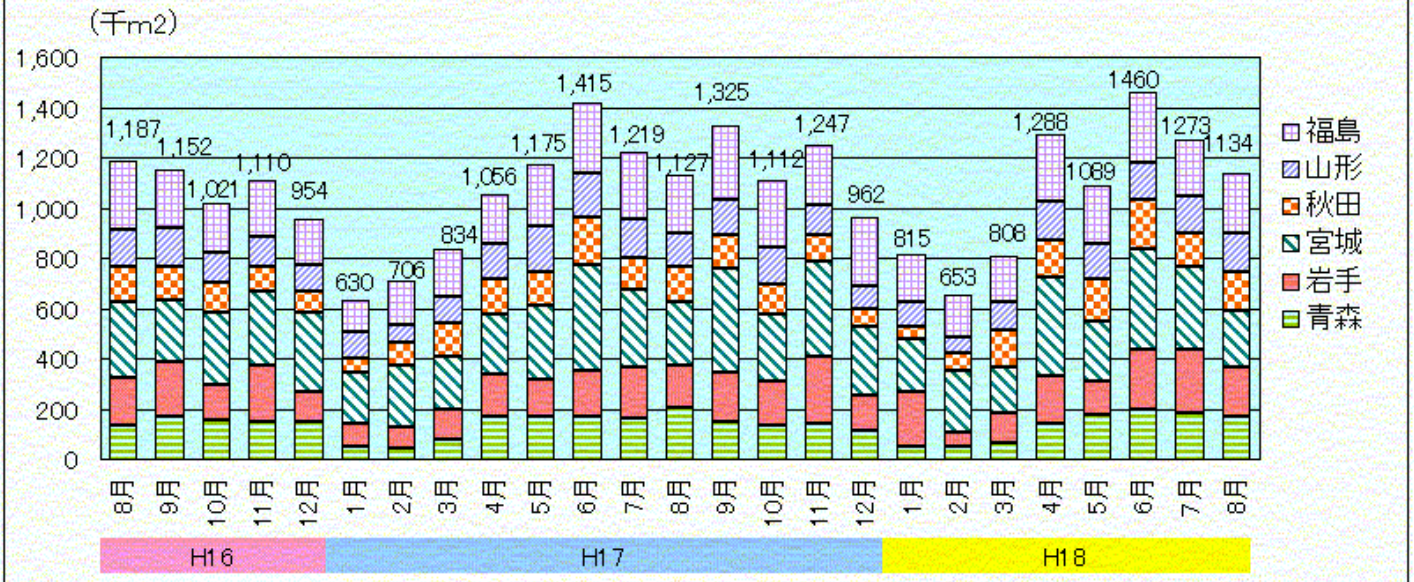
建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡ %

	H16.9-H17.8	H17.9-H18.8	対前年増減
全国	184,838	186,315	+0.8
東北計	12,399	13,166	+6.2
青森県	1,665	1,558	▲6.4
岩手県	1,851	2,180	+17.8
宮城県	3,328	3,571	+7.3
秋田県	1,442	1,473	+2.1
山形県	1,564	1,527	▲2.4
福島県	2,549	2,858	+12.1



建築物着工床面積の推移(東北)



4. 新設住宅着工戸数 (18年8月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で貸家(0.6%減)が減少したものの、持家(6.1%増)、給与住宅(4.4%増)、分譲住宅(1.0%増)が増加したため、全体では1.8%増の111,187戸となった。

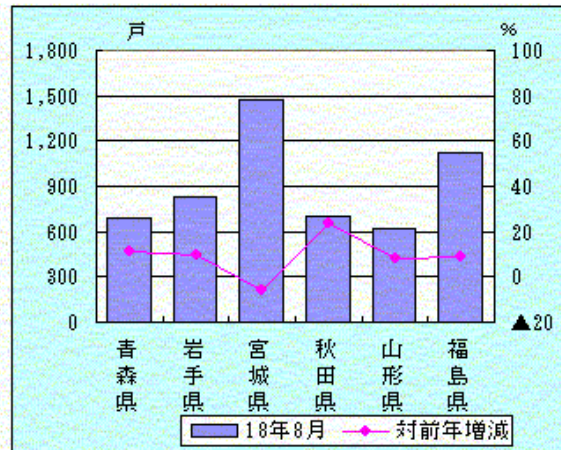
東北は前年同月比で宮城県(6.2%減)が減少したものの、秋田県(24.0%増)、青森県(11.0%増)、岩手県(9.7%増)、福島県(9.2%増)、山形県(7.9%増)が増加となり、全体で6.2%増の5,420戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸 %

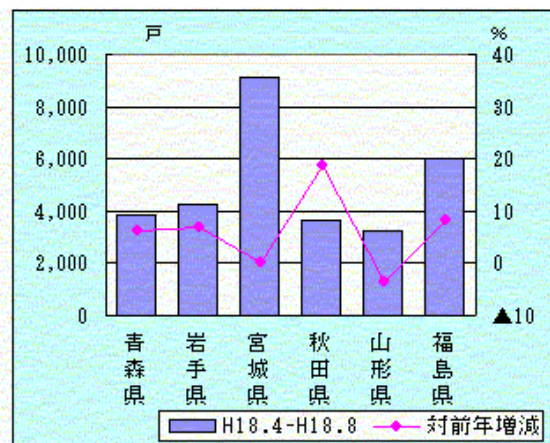
	18年8月	対前年増減
全国	111,187	+1.8
東北計	5,420	+6.2
青森県	686	+11.0
岩手県	827	+9.7
宮城県	1,474	▲6.2
秋田県	698	+24.0
山形県	615	+7.9
福島県	1,120	+9.2



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸 %

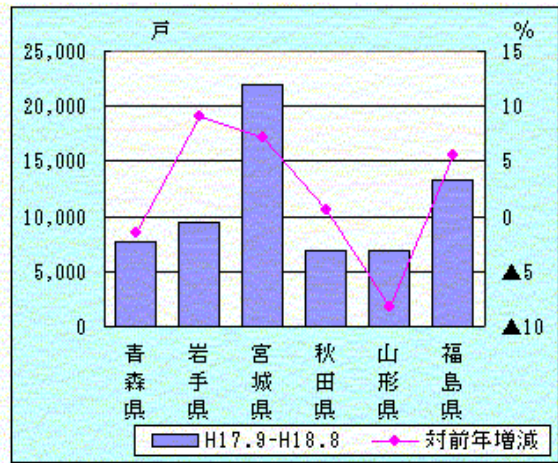
	H17.4-H17.8	H18.4-H18.8	対前年増減
全国	532,328	552,079	+3.7
東北計	28,716	30,150	+5.0
青森県	3,590	3,819	+6.4
岩手県	3,983	4,263	+7.0
宮城県	9,140	9,149	+0.1
秋田県	3,066	3,639	+18.7
山形県	3,381	3,262	▲3.5
福島県	5,556	6,018	+8.3



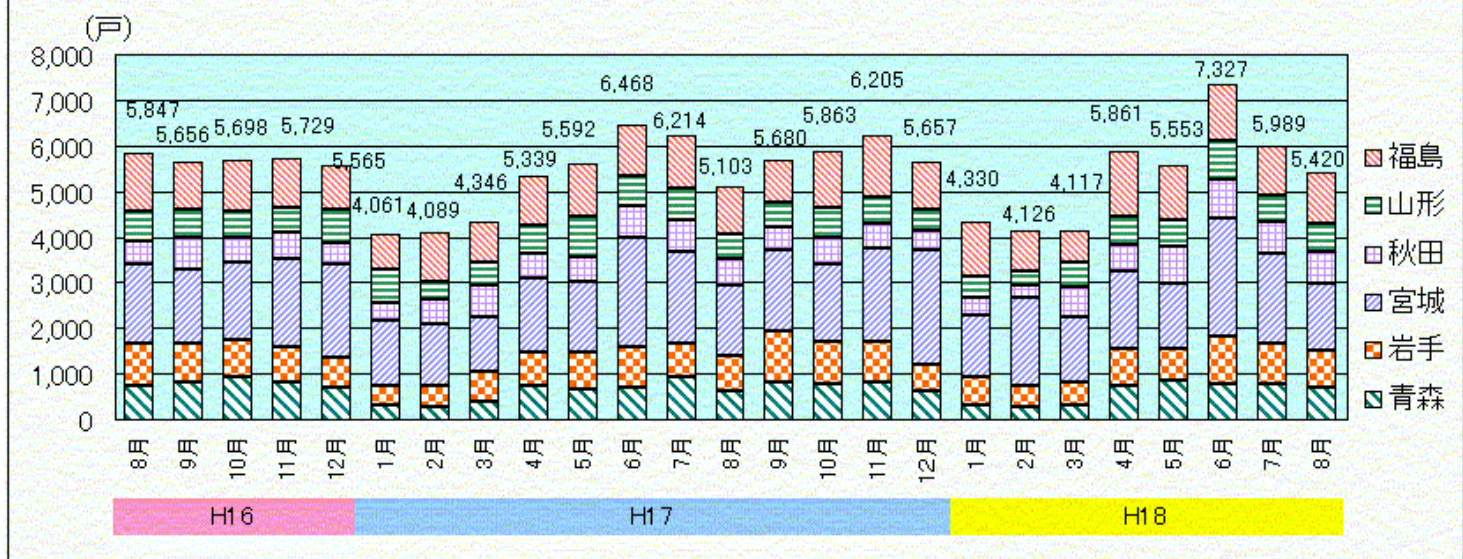
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸 %

	H16.9-H17.8	H17.9-H18.8	対前年増減
全国	1,215,185	1,268,505	+4.4
東北計	63,860	66,128	+3.6
青森県	7,800	7,684	▲1.5
岩手県	8,623	9,407	+9.1
宮城県	20,442	21,915	+7.2
秋田県	6,924	6,965	+0.6
山形県	7,473	6,857	▲8.2
福島県	12,598	13,300	+5.6



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 18年度事業費等見込み額

(18年6月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

18年度における東北全体の事業費は1兆8,821億円、前年度同期比は7.0%減となっている。本工事費は1兆6,473億円、前年度同期比は7.0%減となっている。

なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費発注額は、1兆3,419億円となり、発注率は約81.5%となっている。

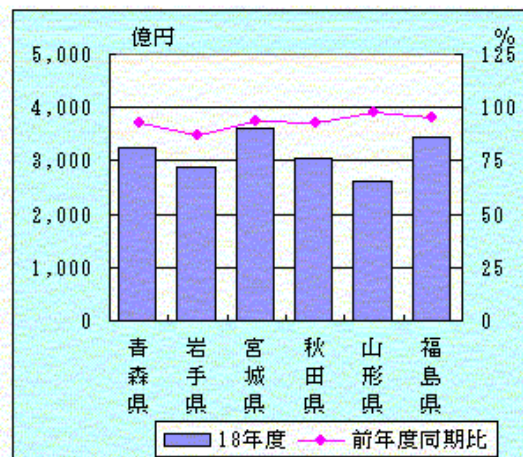
[→ top](#)

18年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円 %

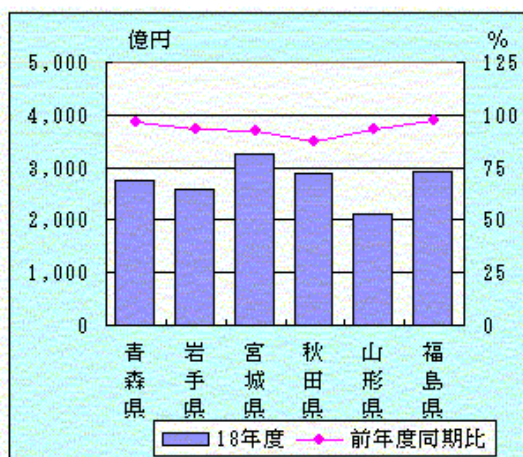
	18年度	17年度	前年度同 期比
東北計	18,821	20,238	93.0
青森県	3,242	3,491	92.9
岩手県	2,884	3,314	87.0
宮城県	3,600	3,854	93.4
秋田県	3,036	3,271	92.8
山形県	2,627	2,699	97.3
福島県	3,432	3,609	95.1



2) 本工事費

単位:億円 %

	18年度	17年度	前年度同 期比
東北計	16,473	17,717	93.0
青森県	2,763	2,861	96.6
岩手県	2,570	2,763	93.0
宮城県	3,259	3,532	92.3
秋田県	2,875	3,305	87.0
山形県	2,101	2,262	92.9
福島県	2,905	2,994	97.0



労働

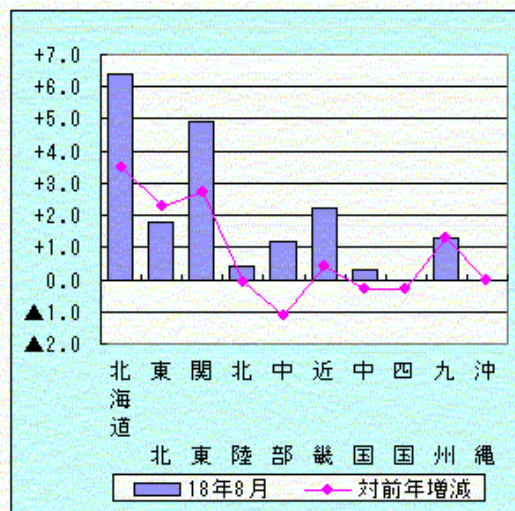
1. 建設労働需給の不足率 (18年8月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率(原数値)は、2.3%と不足傾向となっている。
東北管内における不足率(原数値)は、1.8%と不足傾向となっている。

[→ top](#)

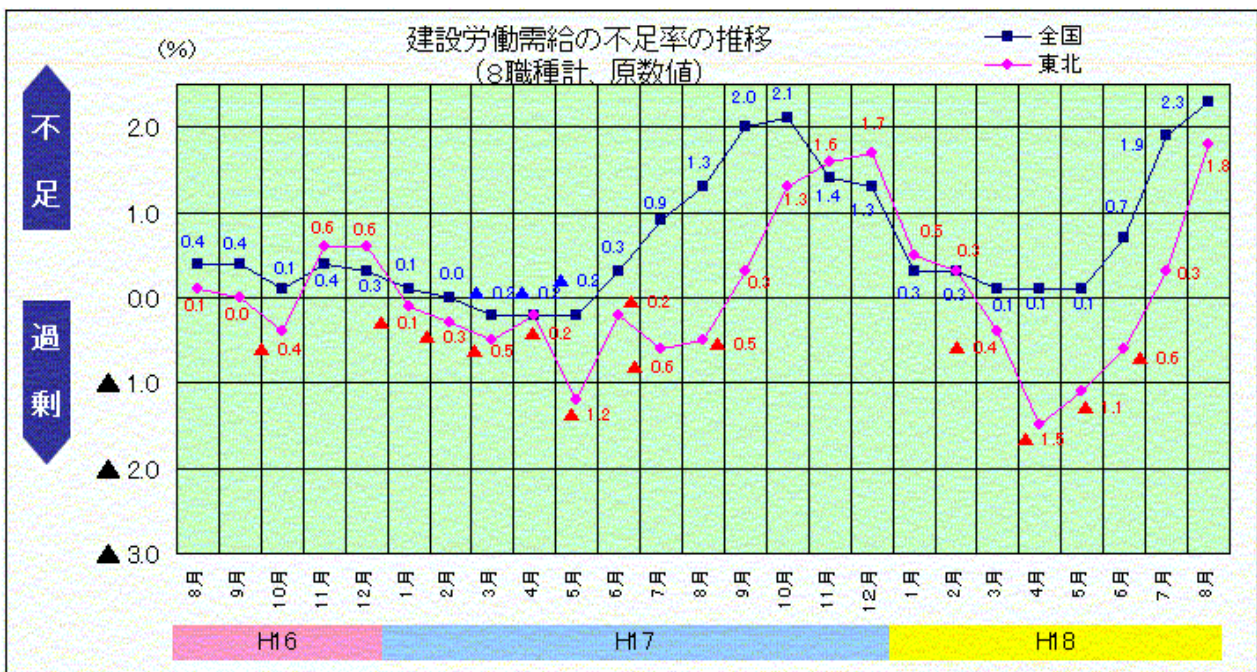
建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	18年8月	対前年増減
全国	+2.3	+1.0
北海道	+6.4	+3.5
東北	+1.8	+2.3
関東	+4.9	+2.7
北陸	+0.4	▲0.1
中部	+1.2	▲1.1
近畿	+2.2	+0.4
中国	+0.3	▲0.3
四国	0.0	▲0.3
九州	+1.3	+1.3
沖縄	0.0	0.0



<備考>

- 1) 年月欄のプラスは不足, マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2) 対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3) 8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



倒産

1. 企業倒産 (18年9月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比105.7%の74件と増加している。県別では、宮城県(55.6%)、福島県(47.1%)が減少となっているものの、岩手県(233.3%)、秋田県(233.3%)、青森県(142.9%)、山形県(112.5%)が増加となっている。

負債額では、秋田県(249.8%)、山形県(123.7%)が増加となっているものの、福島県(77.5%)、岩手県(52.3%)、青森県(39.9%)、宮城県(24.4%)が減少となり、全体でも54.6%と減少している。

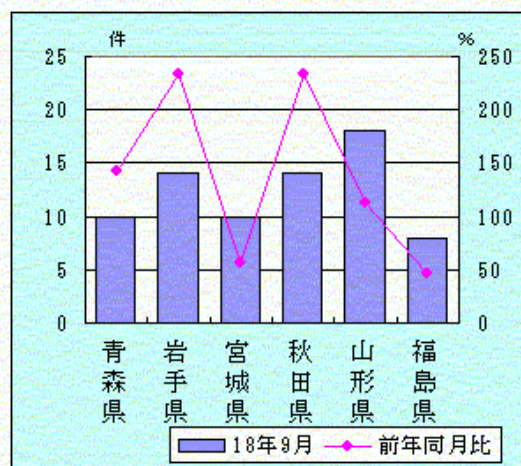
なお、建設業の倒産件数は前年同月比121.4%となっており、全産業で最大の34件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

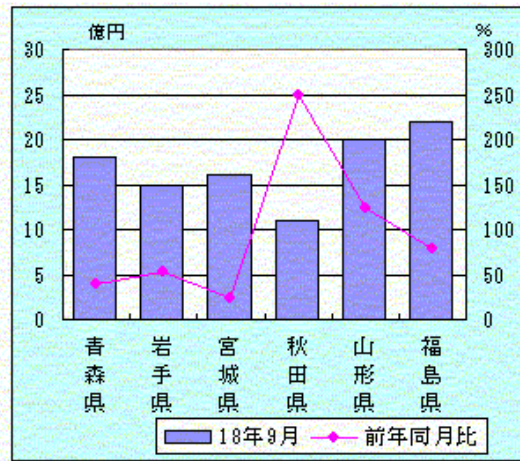
1) 件数

	18年9月	前年同月比
東北計	74	105.7
青森県	10	142.9
岩手県	14	233.3
宮城県	10	55.6
秋田県	14	233.3
山形県	18	112.5
福島県	8	47.1
東北計のうち 建設業	34	121.4

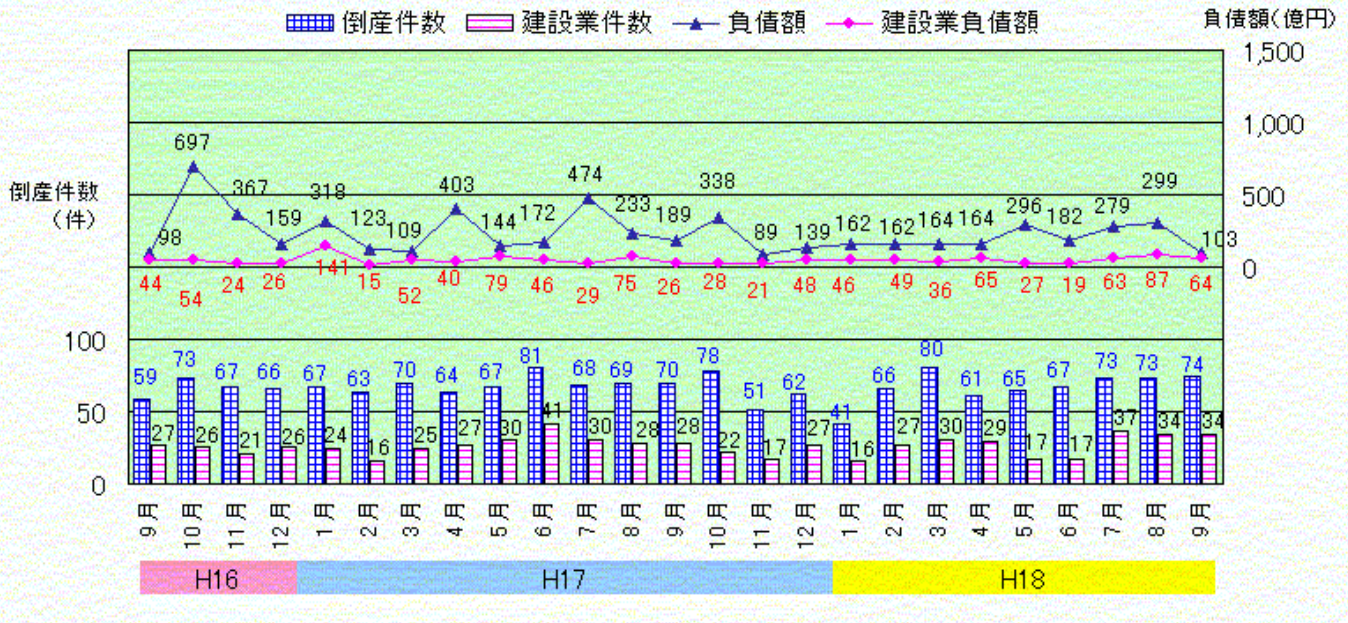


2) 負債額 単位:億円 %

	18年9月	前年同月比
東北計	103	54.6
青森県	18	39.9
岩手県	15	52.3
宮城県	16	24.4
秋田県	11	249.8
山形県	20	123.7
福島県	22	77.5
東北計のうち建設業	64	247.3



企業倒産状況の推移(東北)



企業倒産件数年度内累計

	H17.4-H17.9	H18.4-H18.9	対前年増減
東北計	419	419	▲1.4
東北計のうち建設業	184	168	▲8.7

企業倒産件数1年累計

	H16.10-H17.9	H17.10-H18.9	対前年増減
東北計	825	791	▲4.1
東北計のうち建設業	322	307	▲4.7

企業倒産負債額年度内累計

	H17.4-H17.9	H18.4-H18.9	対前年増減
東北計	1,615	1,323	▲18.1
東北計のうち建設業	295	325	+10.2

企業倒産負債額1年累計

	H16.10-H17.9	H17.10-H18.9	対前年増減
東北計	3,388	2,377	▲29.8
東北計のうち建設業	607	553	▲8.9

景気

1. 企業短期経済観測

(2006年9月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

1) 業況判断

○ 製造業については、+10と前回調査(+7)に比べ+3ポイント改善している。

・これを業種別にみると、電気機械（+17→+20）、精密機械（▲22→+22）、食料品（▲11→▲7）などが改善している。

・一方、非鉄金属（+71→+57）、紙・パ（+17→0）、一般機械（+29→+23）などが悪化している。

○ 非製造業については、▲15と前回調査（▲18）に比べ+3ポイント改善している。

・これを業種別にみると、建設・不動産（▲28→▲23）、運輸（▲15→▲5）、卸売（▲7→▲2）などが改善している。

・一方、情報通信（▲9→▲18）、サービス（▲15→▲18）などが悪化している。

○ 先行きは、製造業（+10→+10）は横ばい、非製造業（▲15→▲14）は幾分改善が見込まれている。

2) 売上高・経常利益

（1）2006年度計画

○ 製造業は、売上高は（修正率+0.8%）、経常利益（修正率+11.7%）ともに上方修正され、増収（前年度比+5.9%）、増益（前年度比+24.1%）計画となっている。

○ 非製造業は、売上高は幾分増収（前年度比+0.4%）、経常利益はほぼ前年並み（前年度比▲0.1%）を見込んでいる。なお、前年調査との比較では、売上高（修正率▲0.3%）、経常利益（修正率▲0.9%）ともに下方修正となっている。

3) 設備投資額

（1）2006年度計画

○ 製造業は、前年度を大きく上回る計画となっている（前年度比+31.8%）。なお、前回調査との比較では、下方修正（修正率▲12.8%）となっている。

○ 非製造業は、前年度を上回る計画となっている（前年度比+7.7%）。なお、前回調査との比較では、幾分上方修正（修正率+0.3%）となっている。

[→ top](#)